



令和5年1月12日
海上保安庁

令和4年における船舶事故・人身事故発生状況（速報値） ～プレジャーボートの事故が大幅に減少～

- 船舶事故隻数が1,825隻（昨年比147隻減少）
このうち、プレジャーボートの船舶事故隻数が昨年より**156隻減少**
- 人身事故者数は1,273人（昨年比36人増加）
このうち、マリンレジャー活動に伴う事故者数が昨年より10人減少

船舶事故発生状況

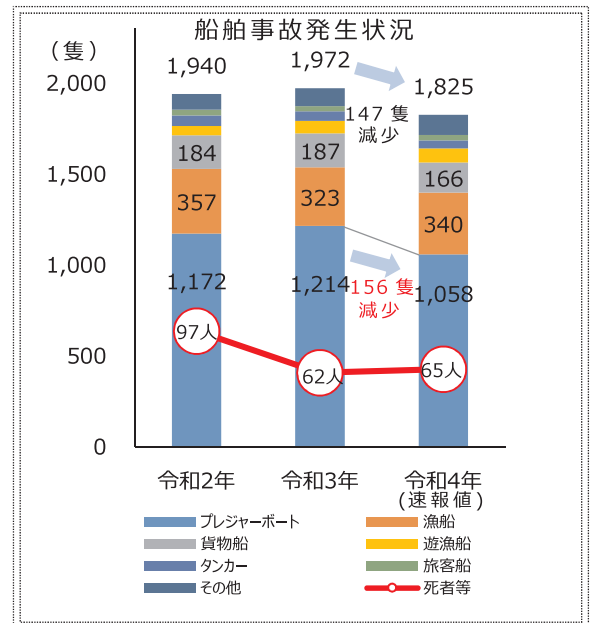
〔別紙1参照〕

- 船舶事故隻数は1,825隻（1,650件注）
（昨年比147隻減少）
- 船舶事故に伴う死者・行方不明者数は65人
（昨年比3人増加）
- プレジャーボートの船舶事故隻数は1,058隻
（昨年比**156隻減少**）

〔別紙2参照〕

- プレジャーボートの運航不能（機関故障）が減少
（昨年比72隻減少）

（注）船舶事故件数は、複数の船舶によって発生した船舶事故を1件として計上している。



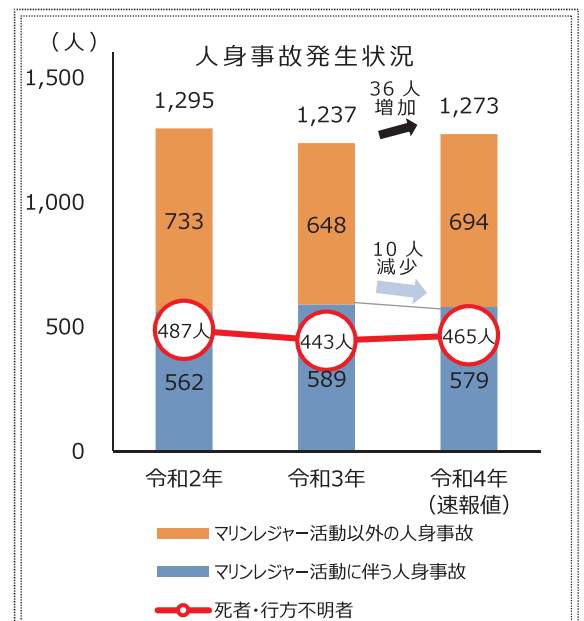
人身事故発生状況

〔別紙3参照〕

- 人身事故者数は1,273人（昨年比36人増加）
- 死者・行方不明者数は465人（昨年比22人増加）
- マリンレジャー活動に伴う人身事故者数は579人
（昨年比10人減少）

〔別紙4参照〕

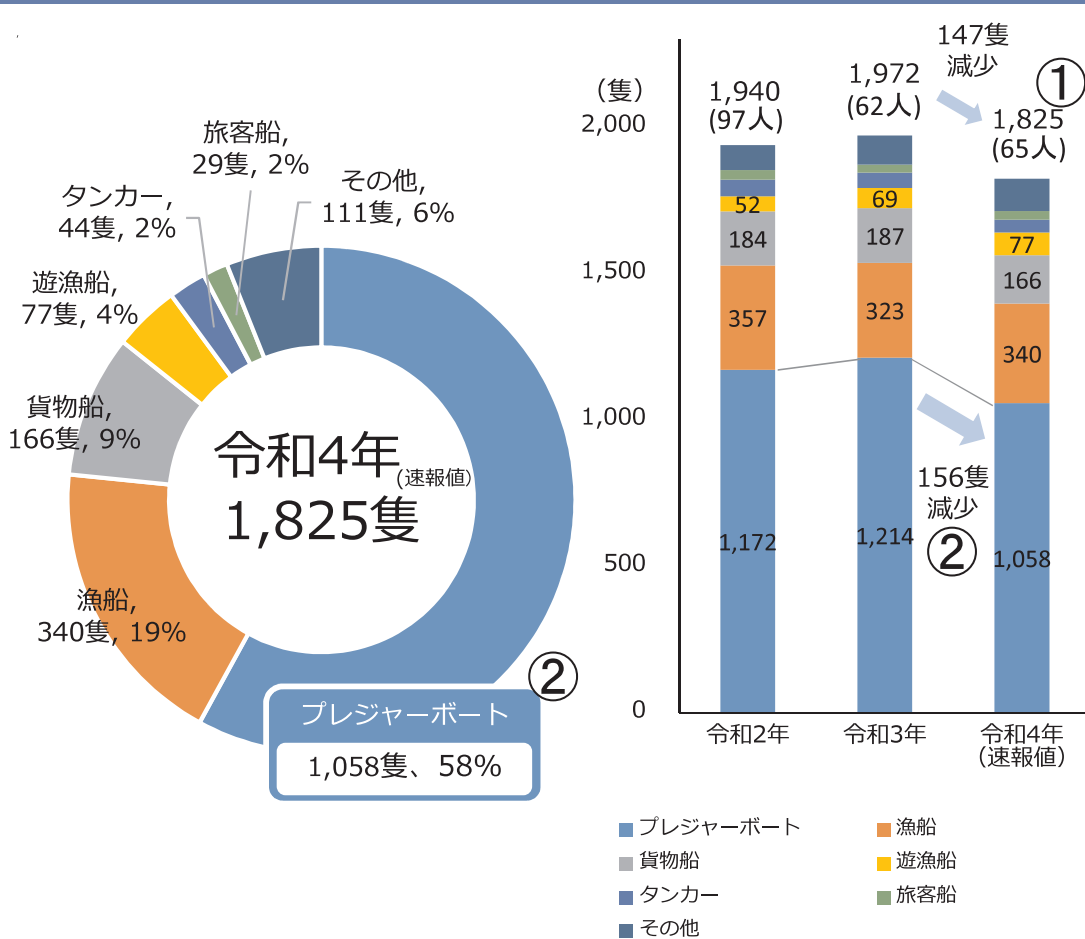
- 釣り中の事故者が減少（昨年比41人減少）
- 遊泳中の事故者が増加（昨年比38人増加）



ポイント

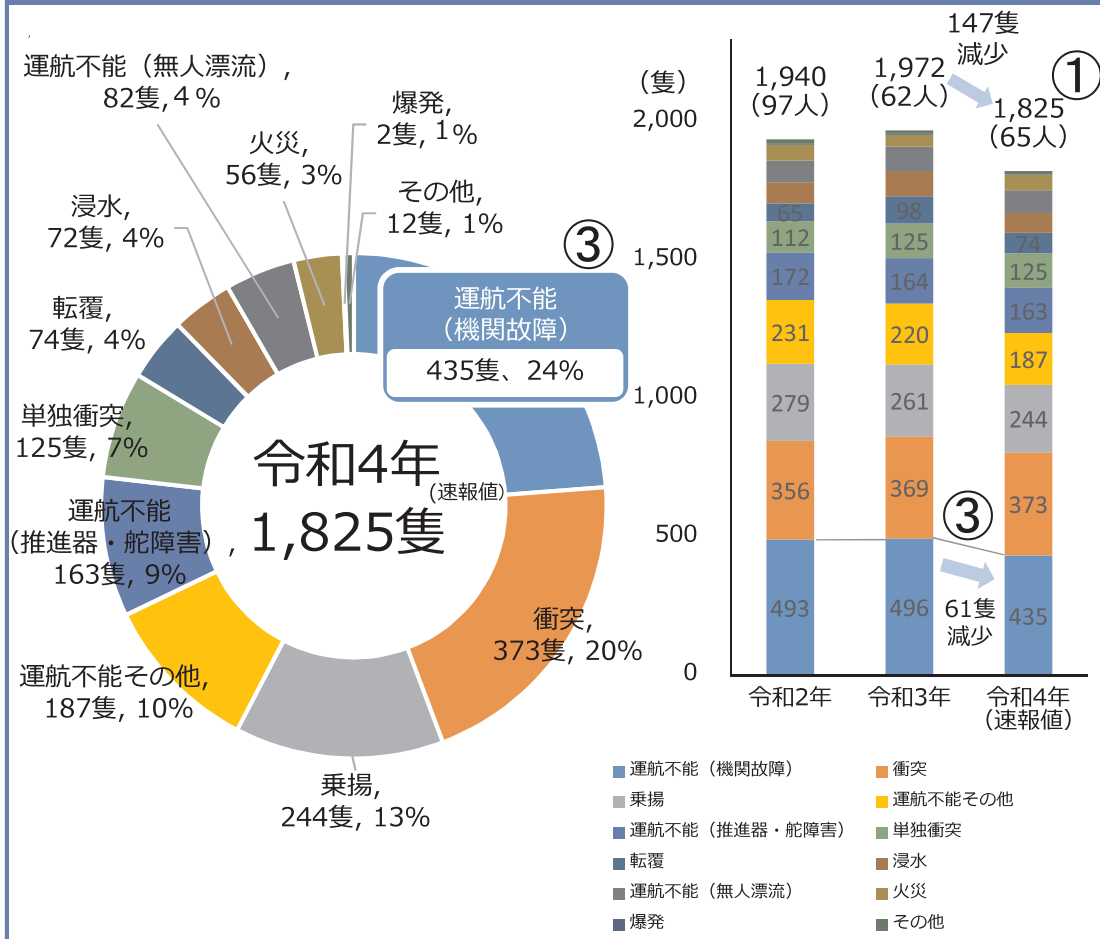
- ①船舶事故隻数：1,825隻（昨年比147隻減少）、死者・行方不明者数：65人（昨年比3人増加）
- ②プレジャーボートの船舶事故は、船舶事故全体の58%となる1,058隻で最多（昨年比156隻減少）
- ③運航不能（機関故障）の船舶事故は、船舶事故全体の24%となる435隻で最多（昨年比61隻減少）

船舶種類別



※ () 内は死者・行方不明者数

海難種類別発生状況



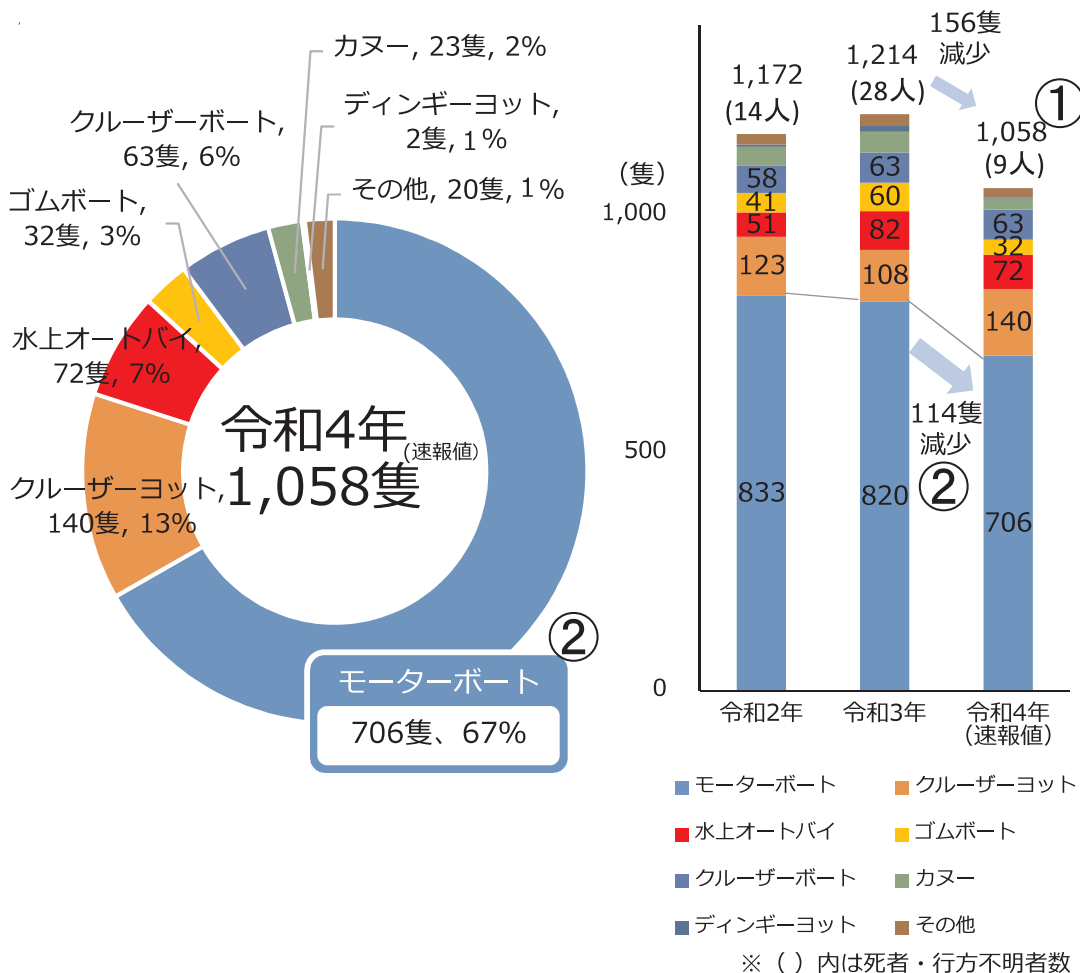
※ 運航不能その他：
機関故障、推進器障害、舵障害、無人漂流以外の運航不能

※ () 内は死者・行方不明者数

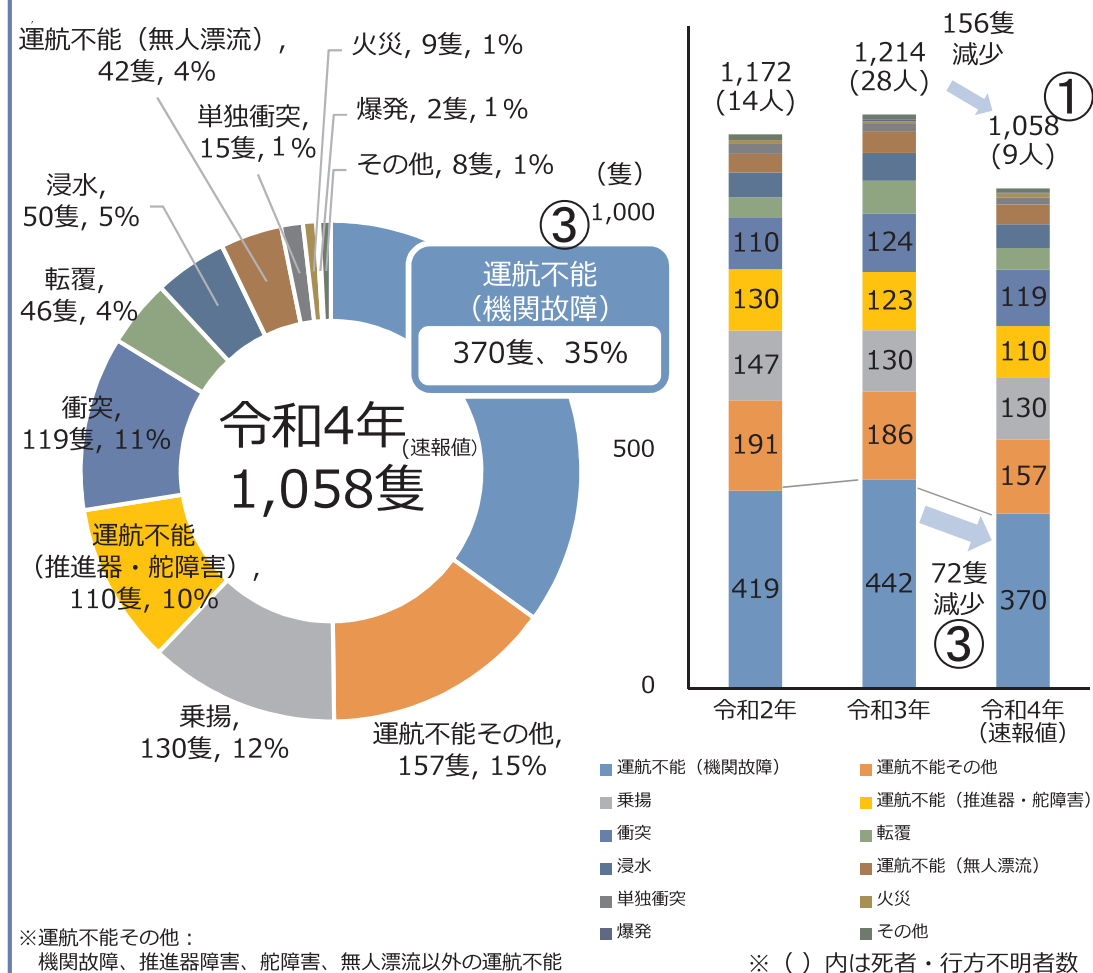
ポイント

- ① プレジャーボートの船舶事故隻数：1,058隻（昨年比156隻減少）、死者・行方不明者数：9人（昨年比19人減少）
- ② モーターボートの船舶事故は、プレジャーボートの船舶事故全体の67%となる706隻で最多（昨年比114隻減少）
- ③ 運航不能（機関故障）の船舶事故は、プレジャーボートの船舶事故全体の35%となる370隻で最多（昨年比72隻減少）

プレジャーボートの種類別



プレジャーボートの海難種類別発生状況



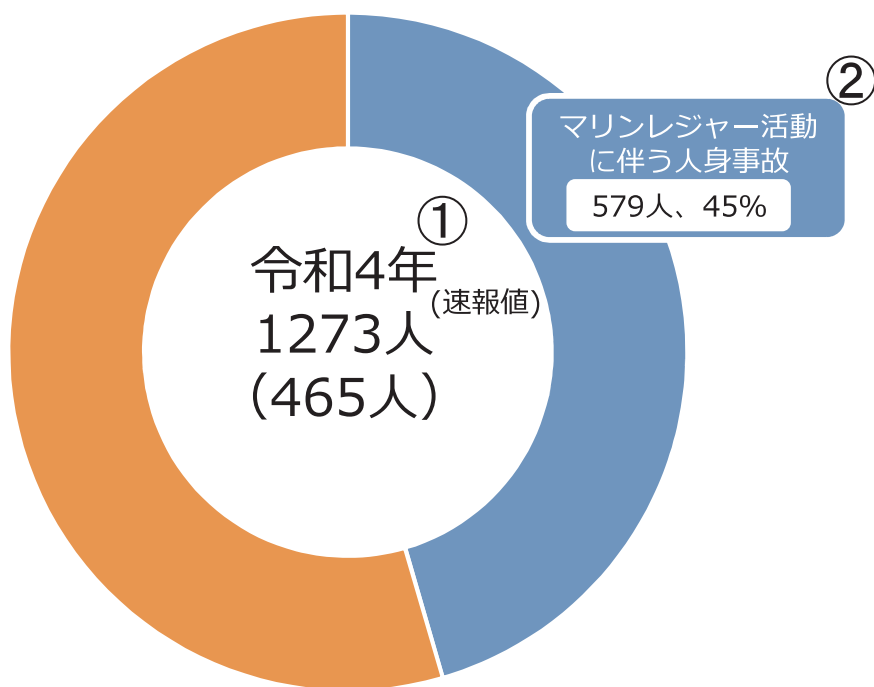
※ 運航不能その他：機関故障、推進器障害、舵障害、無人漂流以外の運航不能

※ () 内は死者・行方不明者数

ポイント

- ① 人身事故者数：1,273人（昨年比36人増加）
 ：死者・行方不明者数 465人（昨年比22人増加）
- ② マリンレジャー活動に伴う人身事故は、人身事故全体の45%となる579人（昨年比10人減少）

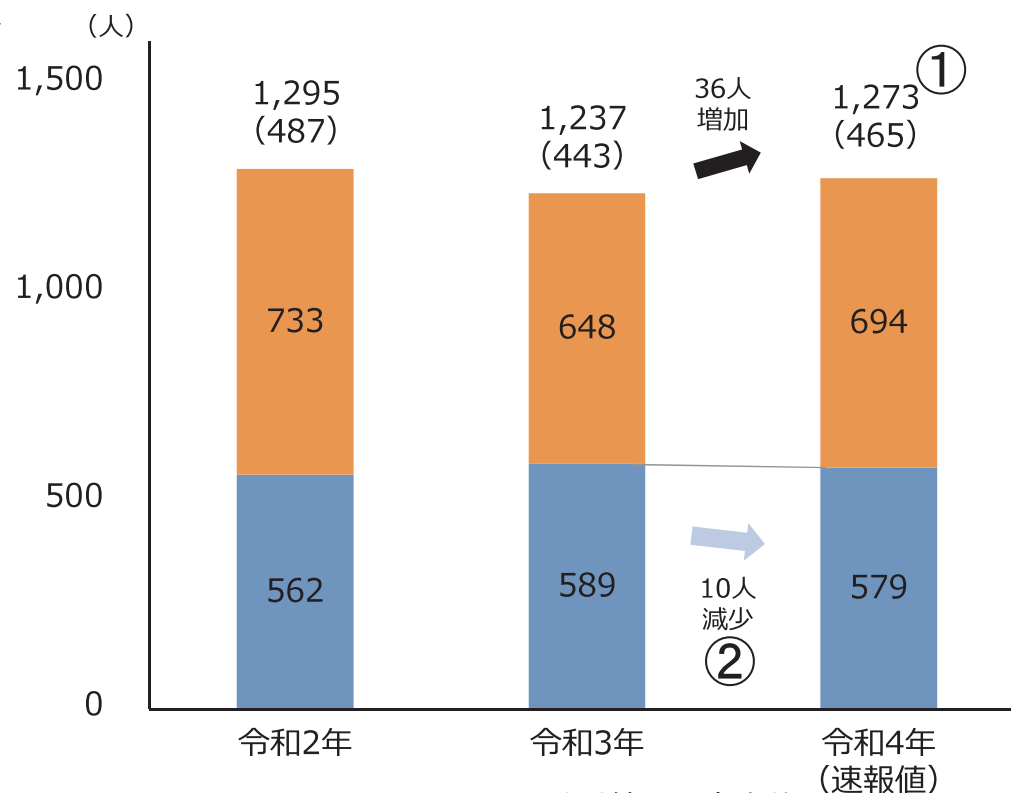
人身事故の内訳



マリンレジャー活動以外の人身事故,
694人, 55%

※ () 内は、死者・行方不明者数

人身事故発生数の推移



■ マリンレジャー活動以外の人身事故
 ■ マリンレジャー活動に伴う人身事故

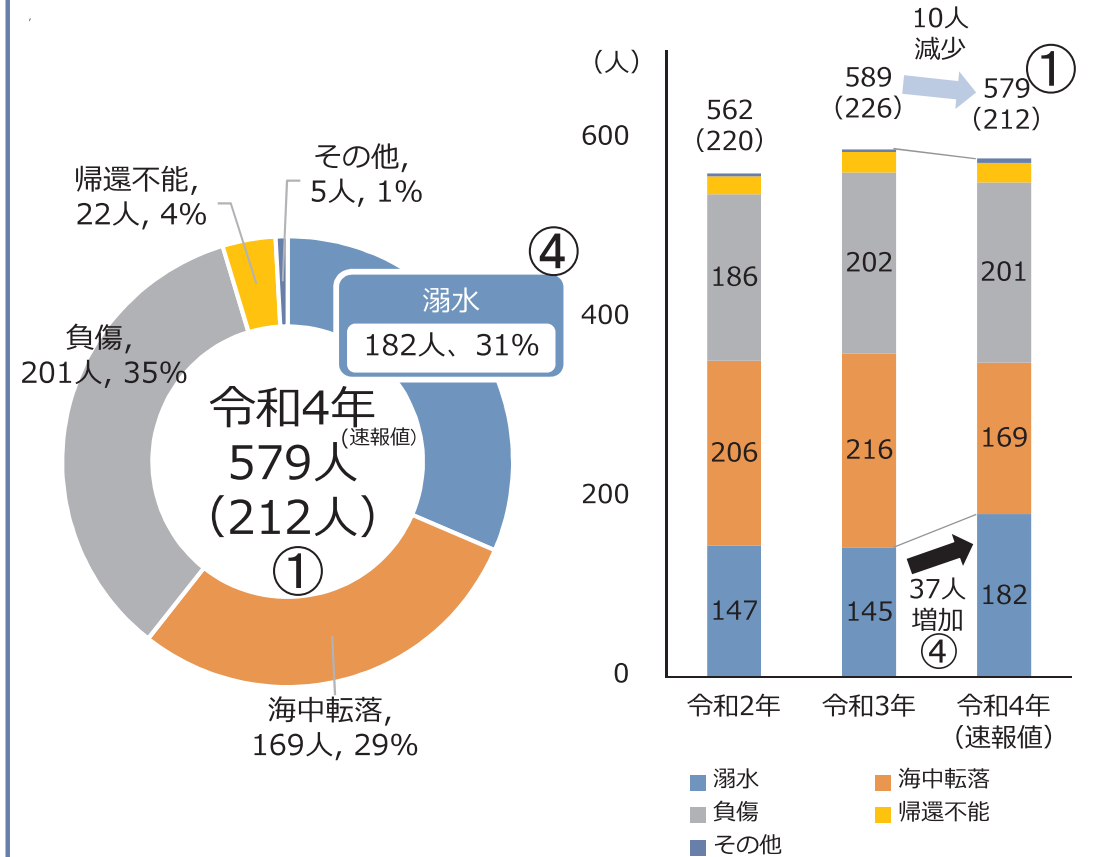
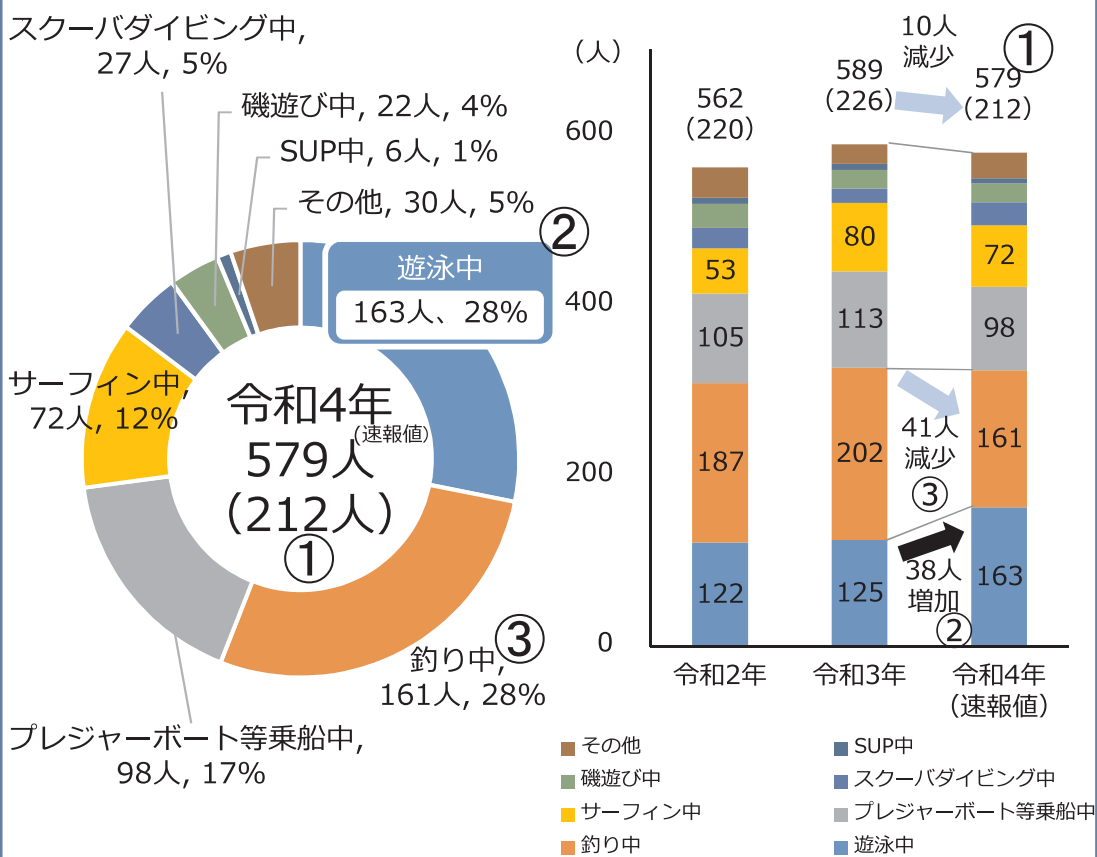
※ () 内は、死者・行方不明者数

ポイント

- ① マリンレジャー活動に伴う人身事故者数：579人（昨年比10人減少）
 ：死者・行方不明者数 212人（昨年比14人減少）
- ② 遊泳中の人身事故は、マリンレジャー活動に伴う人身事故全体の28%となる163人で最多（昨年比38人増加）
- ③ 釣り中の人身事故は、マリンレジャー活動に伴う人身事故全体の28%となる161人（昨年比41人減少）
- ④ 溺水は、マリンレジャー活動に伴う人身事故全体の31%となる182人（昨年比37人増加）

マリンレジャー活動の活動内容別

マリンレジャー活動の事故内容別



※ プレジャーボート等：プレジャーボート及び遊漁船

※ () 内は、死者・行方不明者数

※ () 内は、死者・行方不明者数